

成生

～出合い～ ～ふれあい～ ～ささえあい～

天童市社会福祉功労者表彰式



成生地域社会福祉協議会会长 黄木 孝一

天童市社会福祉協議会評議員として、長年にわたり地域福祉の増進に貢献し表彰されました



成生地域社会福祉協議会が天童市内で最も遅れて発足しましたがすでに十年を経過しました。

ここ二～三年コロナで色々と活動が制限されて、予定された活動も出来ない事もありましたが、町内会連合会、民生児童委員、地域福祉推進協議会などの各団体のご理解とご協力を頂き他の福祉協議会に劣らない活動が出来たと思います。

十一年目にあたり、歴史と伝統のある地域に自信と誇りをもち、これからよりよい地域とするには「どうすべきか」「どうあるべきか」少子高齢化された時代に皆さんが元気で生き甲斐のある人生を送るには「何をすべきか」など課題にしながら皆んなで、楽しい夢を描いてゆきたいと思います。

皆さん尚一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

『新たな気持ちで』

会長 黄木孝一

令和3年度 事業(会務)報告

月 日	事 業 内 容
4月20日	常任理事会（理事会(総会)中止に伴う決議）
5月12日	民生委員の日 単身高齢者・老夫婦世帯へゴミ袋持参し訪問 65名
7月20日	広報誌「成生」第9号発刊 各地区推進員が配布協力
11月 5日	赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金集金 (町内会ごとに協力いただきました。)
12月 9日	歳末たすけあい配分委員会 配分対象件数 46世帯
12月16日	歳末たすけあい配分金配布（民生児童委員担当）
令和4年 1月 25日	弁当配布（単身高齢者）1回目 69名
2月 22日	弁当配布（単身高齢者）2回目 69名
2月 22日	三役会

今年度も、コロナウイルス感染拡大防止のため、地域及び市で開催予定だった事業、研修等が中止になっています。

民生委員の皆さんご、担当地域の一人暮らし高齢者の方に、お弁当をお届けしました



歳末たすけあい共同募金

各地域で募った募金は、各地域の配分委員会を経て、その地域で全額配分されます。成生地域での実績は下記の通りです。

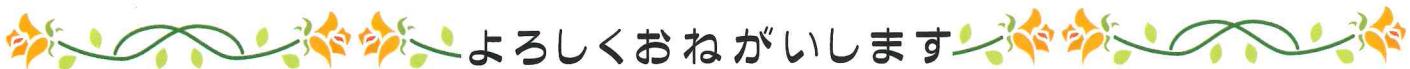
募金実績 1,208世帯 363,400円
配分対象件数 46世帯

配分金は民生児童委員の協力を得て、支援の必要な方に配分しました。
受け取られた方々からは、大変喜ばれました。

ご協力下さった皆様に心よりお礼申し上げます。

令和4年度 運営計画

- 1 福祉に関する情報の発信とニーズの把握
 - 広報による情報等の提供
 - 福祉活動の充実、宅配弁当等の実施
- 2 いきいきサロン活動の充実
 - 各単位（町内会）活動の活発化
 - 地域カフェ（居場所等）の検討
- 3 関係団体との連携強化
 - 民生児童委員、天童市福祉推進委員等との連携
 - 町内会連合会等の活動連携
- 4 研修会等の活性化
 - 各団体等との情報交換会等の開催
 - 研修会（講演会）等の開催
- 5 天童市社会福祉協議会事業への協力推進
 - 市福祉協議会会費、日本赤十字社社費の収納協力支援
 - 赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい募金運動収納、配分等の協力
- 6 その他、目的達成のために必要な事業



☆ 成生地域社会福祉協議会

任期令和4. 4. 1～令和6. 3. 31

顧問	奥山 善仙	理事	22名
常任理事	9名	佐藤 政幸	泉 憲二
会長	黄木 孝一	武田 克二	小板橋 和子
副会長	鈴木 敏夫	清野 善弘	清野 秀子
副会長	須藤 健也	黄木 善彦	長谷川 博子
	國井 信吉	武田 清彦	奥山 多恵子
	押野 満	庄司 義則	森谷 新一
	松浦 美枝子	阿部 芳男	東海林 幸子
	後藤 美代	後藤 豊彦	武田 繁
	清野 小夜子	清野 正博	中村 友輔
事務局長	國井 武志	武田 幸子	清野 富喜博
事務局次長(会計)	松田 美好	東海林 幸吉	奥山 歌代子
		監事	2名
		阿部 正	仲野 仁

太字は、本年度改選された役員

☆ 福祉推進員

令和4年4月1日付で市社会福祉協議会会長より委嘱を受けて、
令和6年3月31日まで活動します。

小 関	須藤 初子	高 木	野川 つや子	今 町	桃園 美津江
	押野 美栄子		奥山 恵美子	交り江	鈴木 千賀子
	須藤 義子		関 たけ子		遠藤 和子
成 生	清野 秀子	大清水	松浦 靖子		加藤 俊子
	長谷川 博子		黄木 悅子		早川 京子
	奥山 多恵子		黄木 繁子		渡邊 サダ子
	松浦 美枝子	大 町	武田 孝子	22名	
向 原	高橋 きみ子		東海林 よね子		

太字は、本年度改選された役員

いきいきサロン

落語を聞く会



高木

輪投げ大会



輪投げ大会終わってクリスマス会



— この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。 —

いきいきサロン



講師（清幸園の方）

大清水

マスクをつけて
介護予防体操



講師（島貴さん）

魚々亭麦酒さんによる落語とマジックの2本立てで大笑いして楽しみました



大町

健康福祉課から太田主査に来てもらい健康講座として食事の内容や軽体操を指導してもらいました



交り江

真面目でない変なクイズに
皆さん戸惑っています



DVD鑑賞

皆さん真剣な眼差しで
鑑賞しています

成生

はなこま莊
昼食タイム
(13名出席)



落語
(18名出席)

小関



コロナ禍の中でも密を避け
さくらんぼ落語愛好会の皆
様のナツメロ・おどり等盛
り沢山の演技に楽しい一時
を過ごしました



表紙「成生」字体の由来
(おこり)

成生地域は歴史のある地域で、
文化の発祥地といわれているところ
です。
伝統文化のあるところなので
「文化のかおり、歴史の感じられる
文字」を『古文体』にし歴史を
表し読めるように文化の流れを
表現したものです。

地域の皆さんが楽しく安全に
安心して暮らせるよう祈念して、
福祉協議会だより第十一号を
お届け致します。

あとがき

東海林 幸子

清野 富喜博

國井 武志

松田 美好

成生地域社会福祉協議会だより
第十一号
令和四年八月
発行 成生地域社会福祉協議会